

平成20年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成21年度調査）  
**歯科外来診療環境体制加算の実施状況調査 結果概要（速報）**

1. 目的

- ・ 歯科保険医療機関における外来診療時の偶発症等への対応状況の把握
- ・ 医科の医療機関との連携状況等の把握
- ・ 医療安全に対する歯科医療機関の取組内容及び職員意識の変化等の把握
- ・ 患者の安心感等の把握

2. 調査対象

- ・ 本調査では、「施設調査」「患者調査」の2つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。
- ・ 施設調査：「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準を届け出ている歯科保険医療機関の中から無作為抽出した1,000施設を対象とした。
- ・ 患者調査：上記「施設調査」の対象施設に調査日に来院し、歯科外来診療環境体制加算を算定した患者を対象とした。1施設あたり4名の患者を本調査の対象とした。

3. 調査方法

- ・ 対象施設・患者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・ 「施設調査」については、施設属性、歯科外来診療環境体制加算の状況、歯科外来診療時における体制、歯科外来診療環境体制加算の整備に係る有効性・変化等を尋ねる調査票（「施設票」）を配布した。
- ・ 「患者調査」については、歯科外来診療環境体制加算の認知度や安心感、安全・安心な歯科診療に関する考え等を尋ねる調査票（「患者票」）を配布した。患者票の配布は、上記「施設調査」の対象施設を通じて行ったが、回収は、各患者から調査事務局宛の返信用専用封筒にて直接回収した。
- ・ 調査実施時期は平成21年7月～平成21年8月。

4. 調査項目

・ 調査項目は次のとおり。

調査区分	主な内容
施設調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種別、開設主体、標榜診療科、届出施設基準</li> <li>・ ユニット台数、職員数</li> </ul> </li> <li>○歯科外来診療環境体制加算の状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算の届出受理時期</li> <li>・ 1か月間の歯科外来患者実数</li> <li>・ 1か月間の歯科外来診療環境体制加算を算定した初診患者数</li> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算要件の整備に係る有効性</li> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算による効果</li> <li>・ 安全・安心な歯科外来診療を提供する上での課題</li> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算についての意見等</li> </ul> </li> <li>○歯科外来診療時における体制等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療連携の方法、連携体制を整えた時期、連携している医療機関の種類</li> <li>・ 装置・器具等の導入時期等</li> </ul> </li> <li>○緊急対応が必要となった症例への対応状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者属性（年齢、性別、主たる歯科疾患名、歯科以外の疾患の有無）</li> <li>・ 緊急対応が必要になった時の治療内容</li> <li>・ 患者の状態</li> <li>・ 具体的な対応内容</li> <li>・ 緊急対応後の患者の状態等</li> </ul> </li> </ul>
患者調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本属性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性別、年齢</li> <li>・ 歯科以外の疾患の有無、持病の種類、過去の歯科治療の経験等</li> </ul> </li> <li>○受診した歯科診療の内容等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受診した施設の種類、治療内容</li> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算の認知度、安心感</li> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算のポスターの認知度</li> <li>・ 歯科外来診療環境体制加算のポスターを見ることでの安心感等</li> </ul> </li> <li>○「安全・安心」な歯科診療に関する考え <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科診療で不安になる場面、歯科診療で不安になること</li> <li>・ 施設の対策に対する安心感</li> <li>・ 歯科医療の「安全・安心」についての意見等</li> </ul> </li> </ul>

5. 結果概要

(1) 回収の状況

図表 1 回収の状況

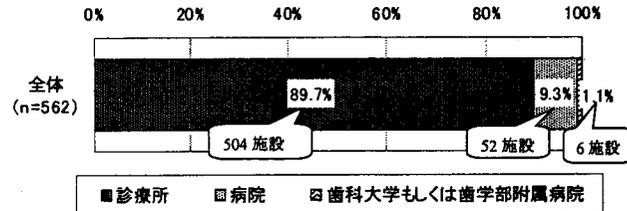
	有効回収数	有効回収率
施設調査	562	56.2%
患者調査	1,570	—

(2) 施設調査の結果概要

①施設の属性

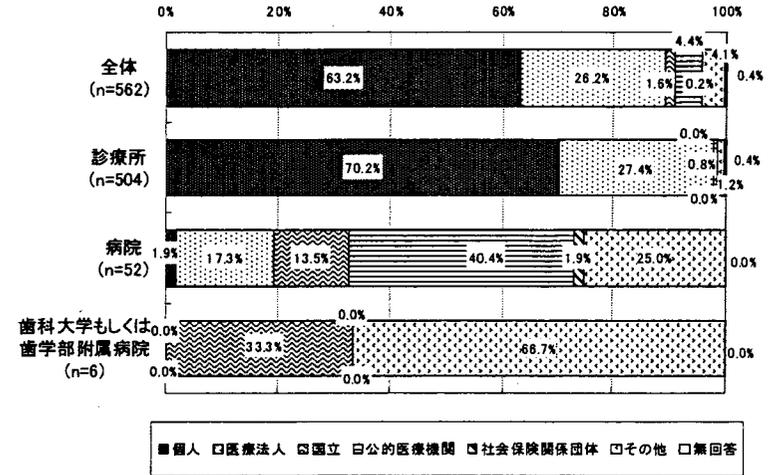
1) 種別

図表 2 種別



2) 開設主体

図表 3 開設主体

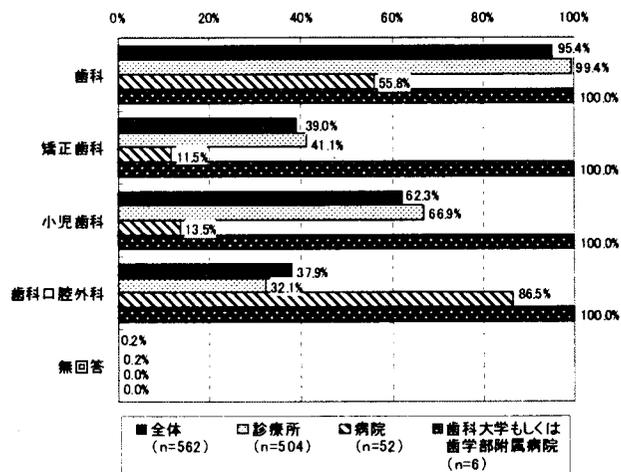


※参考：開設主体の内訳

国立	厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他（国）
公的医療機関	日本赤十字社、済生会、北海道社会事業協会、全国厚生農業協同組合連合会、国民健康保険団体連合会、都道府県、市町村、地方独立行政法人、歯科医師会、公立大学法人
社会保険関係団体	全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合
その他	私立大学法人、公益法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人

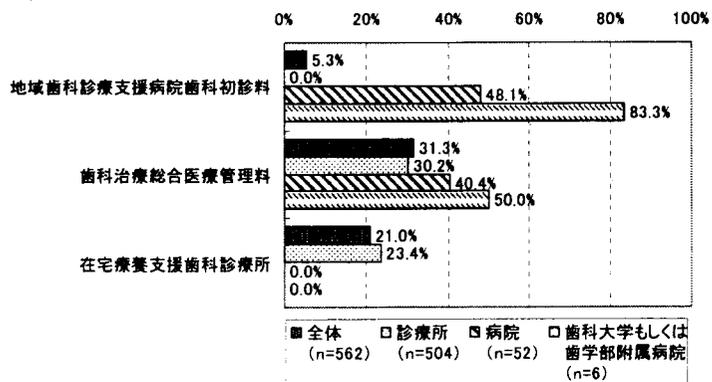
3) 標榜診療科

図表 4 標榜診療科 (複数回答)



4) 施設基準の届出状況

図表 5 施設基準の届出 (複数回答)



5) ユニット台数

図表 6 ユニット台数 (種別)

(単位: 台)

種別	n	1台	2台	3台	4台	5台
全体	n=556	6.2	16.0	198.0	2.0	4.0
診療所	n=499	4.4	2.0	21.0	2.0	4.0
病院	n=51	5.6	4.1	26.0	2.0	4.0
歯科大学もしくは歯学部附属病院	n=6	155.0	31.2	198.0	116.0	158.5

(注) 無回答の診療所 5 施設、病院 1 施設を除いて集計した。

図表 7 ユニット台数 (種別)

(単位: 台)

ユニット台数	診療所		病院		歯科大学もしくは歯学部附属病院	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
1台	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2台	11	2.2%	4	7.7%	0	0.0%
3台	158	31.3%	12	23.1%	0	0.0%
4台	172	34.1%	10	19.2%	0	0.0%
5台	68	13.5%	9	17.3%	0	0.0%
6台	38	7.5%	3	5.8%	0	0.0%
7台	21	4.2%	2	3.8%	0	0.0%
8台	8	1.6%	5	9.6%	0	0.0%
9台	11	2.2%	1	1.9%	0	0.0%
10台以上	12	2.4%	5	9.6%	6	100.0%
無回答	5	1.0%	1	1.9%	0	0.0%
合計	504	100.0%	52	100.0%	6	100.0%

図表 8 [再掲] ユニット台数 (歯科大学もしくは歯学部附属病院)

(単位: 台)

ユニット台数	歯科大学もしくは歯学部附属病院	
	施設数	割合
~100台	0	0.0%
101~120台	1	16.7%
121~140台	1	16.7%
141~160台	1	16.7%
161~180台	2	33.3%
181~200台	1	16.7%
合計	6	100.0%

6) 職員数 (実人数)

a) 職員数

図表 9 職員数 (実人数)

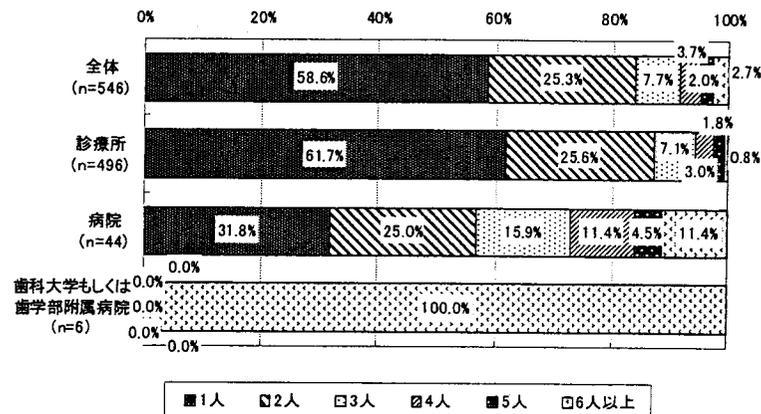
(単位: 人)

	歯科医師 (常勤)			歯科医師 (非常勤)			歯科医師 (合計)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体 (n=546)	3.6	19.6	1.0	1.3	7.3	0.0	3.5	3.1	3.0
診療所 (n=496)	1.6	1.0	1.0	0.7	1.2	0.0	3.3	2.0	3.0
病院 (n=44)	3.3	3.7	2.0	2.5	3.8	1.5	3.4	2.2	3.0
歯科大学もしくは 歯学部附属病院 (n=6)	170.7	89.4	153.0	41.2	59.4	21.5	21.3	13.4	19.5

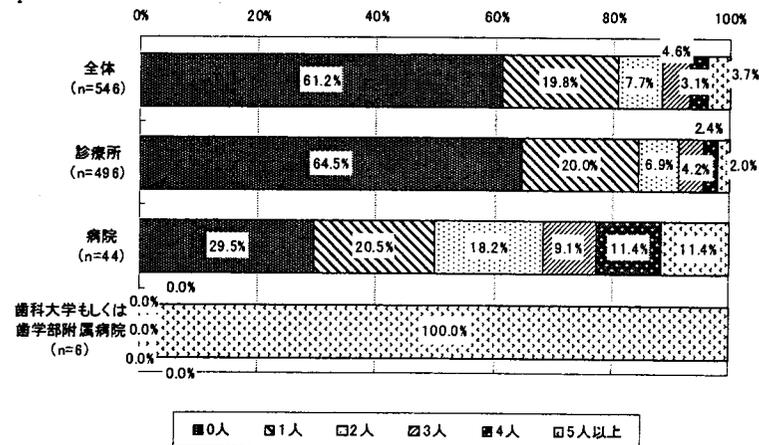
	看護職員			その他の職員					
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体 (n=546)	0.6	3.8	0.0	3.1	5.0	2.0	12.2	32.8	7.0
診療所 (n=496)	0.2	0.8	0.0	2.9	2.5	2.0	8.7	5.0	7.0
病院 (n=44)	1.8	6.0	0.0	1.3	1.7	1.0	12.3	11.5	9.0
歯科大学もしくは 歯学部附属病院 (n=6)	30.5	11.9	31.0	37.5	25.0	28.0	301.2	109.6	300.5

(注)「病院」については、歯科のみの職員数を記載してある 44 施設を集計対象とした。

図表 10 歯科医師数 (常勤、実人数)



図表 11 歯科医師数 (非常勤、実人数)



b)医療安全に係る職員研修の受講者数および歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数

図表 12 医療安全に係る職員研修の受講者数および歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数（歯科医師）

施設	研修の種類	n	研修の受講者数					
			2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
全体	医療安全に係る職員研修の受講者数	n=507	2.7	16.2	1.0	0.6	5.1	0.0
	歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数	n=518	1.3	1.1	1.0	0.2	0.9	0.0
診療所	医療安全に係る職員研修の受講者数	n=460	1.3	0.8	1.0	0.3	0.8	0.0
	歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数	n=472	1.2	0.6	1.0	0.2	0.6	0.0
病院	医療安全に係る職員研修の受講者数	n=43	2.4	3.3	2.0	1.7	3.7	0.0
	歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数	n=43	2.0	3.1	1.0	0.9	2.5	0.0
部附属病院 もしくは歯科大学	医療安全に係る職員研修の受講者数	n=4	168.5	84.6	180.0	28.8	54.2	2.5
	歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数	n=3	2.7	2.1	2.0	0.0	0.0	0.0

図表 13 医療安全に係る職員研修の受講者数  
(歯科衛生士、看護職員、その他職員)

(単位：人)

施設	研修の受講者数								
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
全体 (n=507)	1.9	2.6	1.0	0.4	3.0	0.0	1.0	2.4	0.0
診療所 (n=460)	1.8	2.0	1.0	0.1	0.7	0.0	0.9	1.8	0.0
病院 (n=43)	1.4	2.1	0.0	1.4	5.8	0.0	0.5	1.1	0.0
歯科大学もしくは歯学部附属病院 (n=4)	18.3	11.8	17.0	25.5	12.7	25.5	19.0	7.4	22.0

(注)「病院」については、歯科のみの職員数を記載してある44施設のうち、「医療安全に係る職員研修の受講者数」と「歯科外来診療環境体制加算に係る研修の受講者数」に記載のなかった1施設を除いた43施設を集計対象とした。

②歯科外来診療環境体制加算の状況

1)「歯科外来診療環境体制加算」の届出受理時期

図表 14 「歯科外来診療環境体制加算」の届出受理時期

施設	届出受理時期					
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
全体	562 100.0%	220 39.1%	50 8.9%	59 10.5%	59 10.5%	41 7.3%
診療所	504 100.0%	186 36.9%	48 9.5%	53 10.5%	56 11.1%	40 7.9%
病院	52 100.0%	28 53.8%	2 3.8%	6 11.5%	3 5.8%	1 1.9%
歯科大学もしくは歯学部附属病院	6 100.0%	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

施設	届出受理時期					
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
全体	31 5.5%	22 3.9%	10 1.8%	13 2.3%	37 6.6%	20 3.6%
診療所	31 6.2%	22 4.4%	7 1.4%	8 1.6%	34 6.7%	19 3.8%
病院	0 0.0%	0 0.0%	3 5.8%	5 9.6%	3 5.8%	1 1.9%
歯科大学もしくは歯学部附属病院	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

2) 歯科外来患者数、当該加算算定患者数

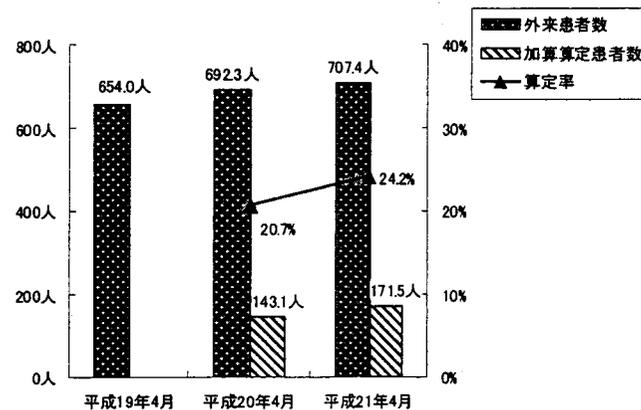
図表 15 歯科外来患者数、当該加算算定患者数、算定率  
(平成 20 年 4 月届出施設)

施設種別	調査月	n	患者数							算定率
			外来患者数	加算算定患者数	合計	その他	その他	その他	その他	
全体	平成 19 年 4 月	n=201	654.0	1324.1	376.0					
	平成 19 年 10 月	n=201	691.8	1450.5	379.0					
	平成 20 年 4 月	n=201	692.3	1385.4	388.0	143.1	171.8	101.0	20.7%	
	平成 20 年 10 月	n=201	720.3	1502.9	404.0	171.3	188.1	130.0	23.8%	
	平成 21 年 4 月	n=201	707.4	1440.7	392.0	171.5	186.9	131.0	24.2%	
診療所	平成 19 年 4 月	n=170	408.6	283.6	325.0					
	平成 19 年 10 月	n=170	424.8	293.9	339.0					
	平成 20 年 4 月	n=170	435.4	286.3	365.5	117.8	113.2	84.5	27.1%	
	平成 20 年 10 月	n=170	438.4	288.8	366.0	143.0	125.0	110.0	32.6%	
	平成 21 年 4 月	n=170	433.3	287.1	359.0	144.1	122.9	118.0	33.2%	
病院	平成 19 年 4 月	n=26	835.9	952.4	650.5					
	平成 19 年 10 月	n=26	885.0	1031.3	674.0					
	平成 20 年 4 月	n=26	896.0	1046.6	702.0	185.5	112.4	155.0	20.7%	
	平成 20 年 10 月	n=26	962.4	1132.2	733.0	205.4	134.0	159.0	21.3%	
	平成 21 年 4 月	n=26	960.1	1113.7	759.5	200.8	141.5	163.0	20.9%	
歯科大学附属病院	平成 19 年 4 月	n=5	8050.6	2727.0	9688.0					
	平成 19 年 10 月	n=5	8763.4	3192.9	10041.0					
	平成 20 年 4 月	n=5	8370.4	2981.6	9779.0	782.0	553.3	915.0	9.3%	
	平成 20 年 10 月	n=5	9049.0	3306.5	10573.0	958.8	424.1	906.0	10.6%	
	平成 21 年 4 月	n=5	8713.0	2971.5	10393.0	950.0	433.6	961.0	10.9%	

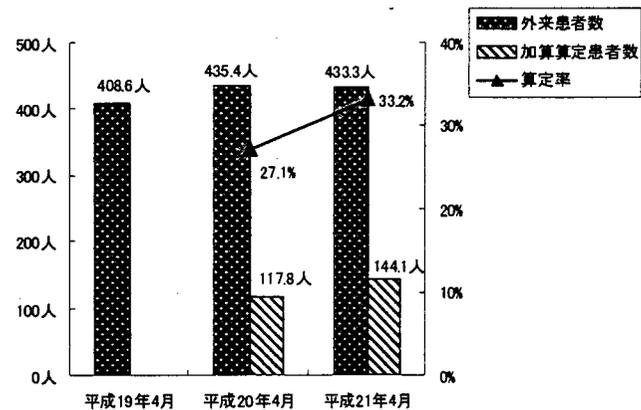
(注)・平成 20 年 4 月に届出を受理された施設で、すべての項目について回答があった施設を対象に集計した。

・算定率=加算算定患者数(平均値)÷外来患者数(平均値)×100

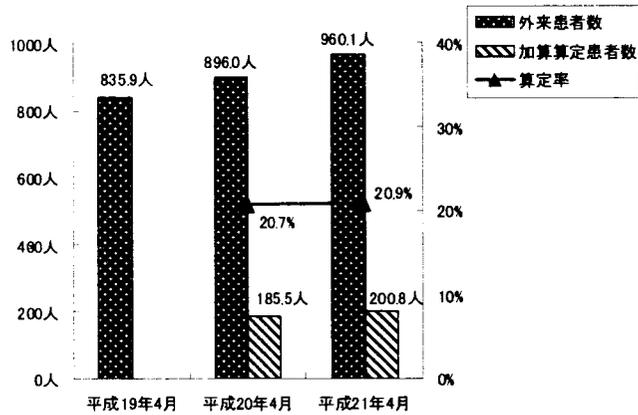
図表 16 歯科外来患者数、当該加算算定患者数、算定率(平均値)  
(平成 20 年 4 月届出施設別)～全体～



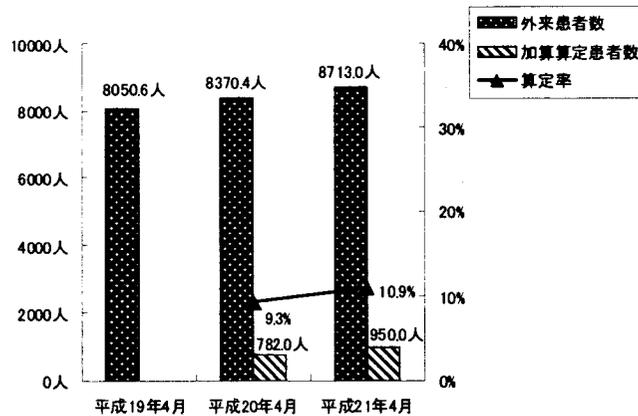
図表 17 歯科外来患者数、当該加算算定患者数、算定率(平均値)  
(平成 20 年 4 月届出施設別)～診療所～



図表 18 歯科外来患者数、当該加算算定患者数、算定率（平均値）  
（平成20年4月届出施設別）～病院～



図表 19 歯科外来患者数、当該加算算定患者数、算定率（平均値）  
（平成20年4月届出施設別）～歯科大学もしくは歯学部附属病院～



図表 20 外来患者数、加算算定患者数、算定率  
（平成20年5月から平成20年10月までの届出施設）

施設	年度	n	外来患者数			加算算定患者数			
			平均値	標準偏差	最大値	平均値	標準偏差	最大値	算定率
全体	平成19年4月	n=232	370.3	313.6	309.0	-	-	-	-
	平成19年10月	n=232	389.9	332.5	312.5	-	-	-	-
	平成20年4月	n=232	390.2	319.8	317.0	-	-	-	-
	平成20年10月	n=232	414.2	332.7	325.5	129.1	94.3	109.5	31.2%
	平成21年4月	n=232	409.8	322.3	317.0	129.3	90.3	108.5	31.6%
診療所	平成19年4月	n=221	353.9	286.4	300.0	-	-	-	-
	平成19年10月	n=221	372.9	304.1	307.0	-	-	-	-
	平成20年4月	n=221	373.3	289.8	303.0	-	-	-	-
	平成20年10月	n=221	396.4	299.5	316.0	128.5	94.8	109.0	32.4%
	平成21年4月	n=221	393.2	291.9	312.0	128.6	90.5	107.0	32.7%
病院	平成19年4月	n=11	701.0	583.3	454.0	-	-	-	-
	平成19年10月	n=11	731.5	620.4	555.0	-	-	-	-
	平成20年4月	n=11	730.4	617.0	508.0	-	-	-	-
	平成20年10月	n=11	772.5	660.0	547.0	142.0	87.3	144.0	18.4%
	平成21年4月	n=11	742.4	630.2	532.0	144.5	89.2	140.0	19.5%

（注）平成20年5月から10月までに届出を受理された施設で、すべての項目について回答があった施設を対象に集計した。また、「歯科大学もしくは歯学部附属病院」については、対象施設はなかった。  
・算定率＝加算算定患者数（平均値）／外来患者数（平均値）×100

図表 21 外来患者数、加算算定患者数、算定率  
(平成 20 年 11 月から平成 21 年 4 月までの届出施設)

	年月	n	外来患者数			加算算定患者数			
			平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	算定率
全体	平成 19 年 4 月	n=43	434.8	261.8	434.0	/	/	/	/
	平成 19 年 10 月	n=43	460.8	279.2	432.0	/	/	/	/
	平成 20 年 4 月	n=43	450.0	274.1	420.0	/	/	/	/
	平成 20 年 10 月	n=43	458.6	277.2	433.0	/	/	/	/
	平成 21 年 4 月	n=43	487.5	267.8	434.0	154.4	120.1	133.0	31.7%
診療所	平成 19 年 4 月	n=33	373.5	221.0	409.0	/	/	/	/
	平成 19 年 10 月	n=33	397.2	222.7	397.0	/	/	/	/
	平成 20 年 4 月	n=33	384.9	223.7	403.0	/	/	/	/
	平成 20 年 10 月	n=33	382.6	212.2	392.0	/	/	/	/
	平成 21 年 4 月	n=33	431.2	235.6	421.0	162.7	130.1	135.0	37.7%
病院	平成 19 年 4 月	n=10	636.9	294.7	650.5	/	/	/	/
	平成 19 年 10 月	n=10	670.7	351.7	648.5	/	/	/	/
	平成 20 年 4 月	n=10	664.7	325.4	668.5	/	/	/	/
	平成 20 年 10 月	n=10	709.4	327.6	763.5	/	/	/	/
	平成 21 年 4 月	n=10	673.2	295.5	675.5	127.0	78.0	112.5	18.9%

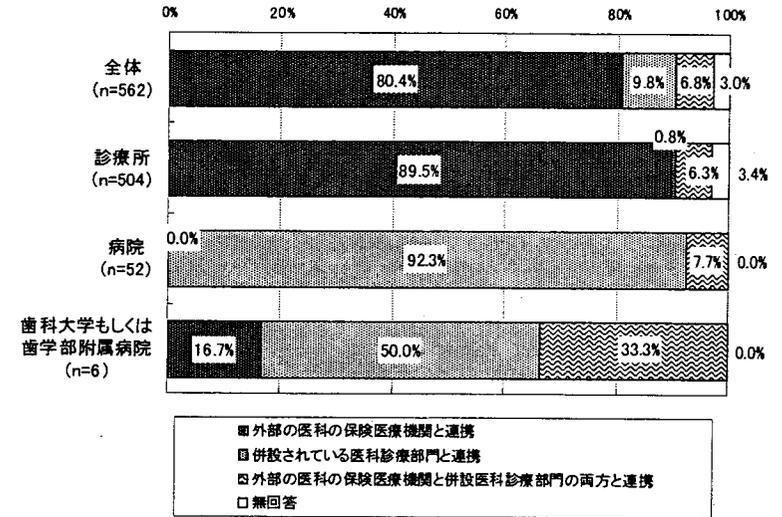
(注)・平成 20 年 11 月から平成 21 年 4 月までに届出を受理された施設で、すべての項目について回答があった施設を対象に集計した。また、「歯科大学もしくは歯学部附属病院」については、対象施設はなかった。

・算定率=加算算定患者数(平均値) / 外来患者数(平均値) × 100

③ 歯科外来診療時における具体的な体制

1) 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時に対応できる医療連携

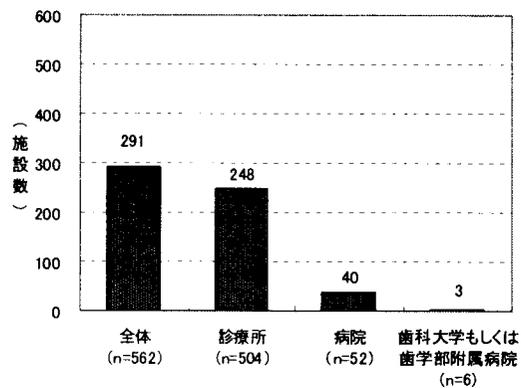
図表 22 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時に対応できる医療連携



2) 医科・歯科連携体制を整えた時期

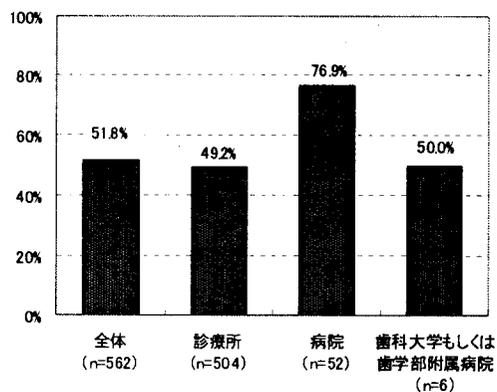
図表 23 医科・歯科連携体制を整えた時期

～平成 18 年より前に連携体制を整えた施設（施設数ベース）～



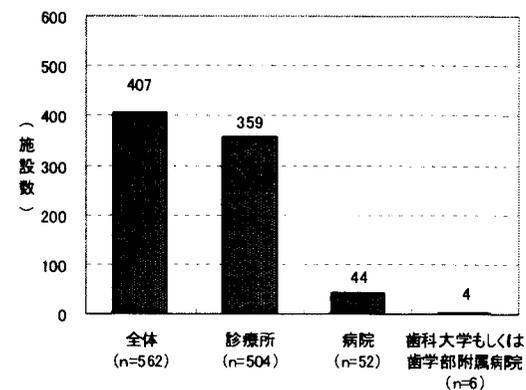
図表 24 医科・歯科連携体制を整えた時期

～平成 18 年より前に連携体制を整えた施設～



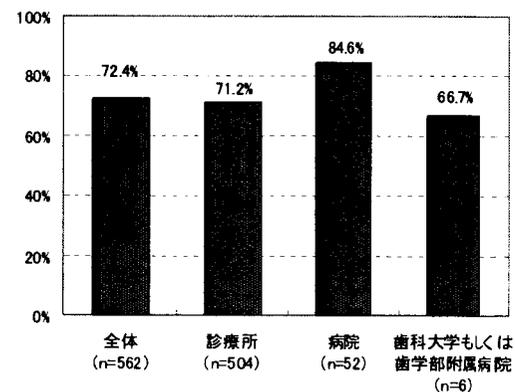
図表 25 医科・歯科連携体制を整えた時期

～平成 20 年 4 月より前に連携体制を整えた施設（施設数ベース）～

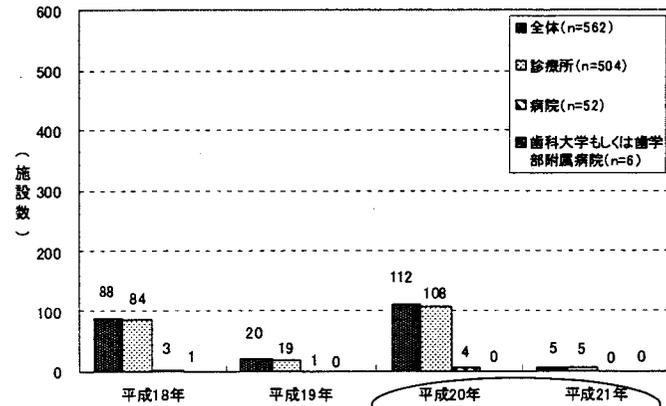


図表 26 医科・歯科連携体制を整えた時期

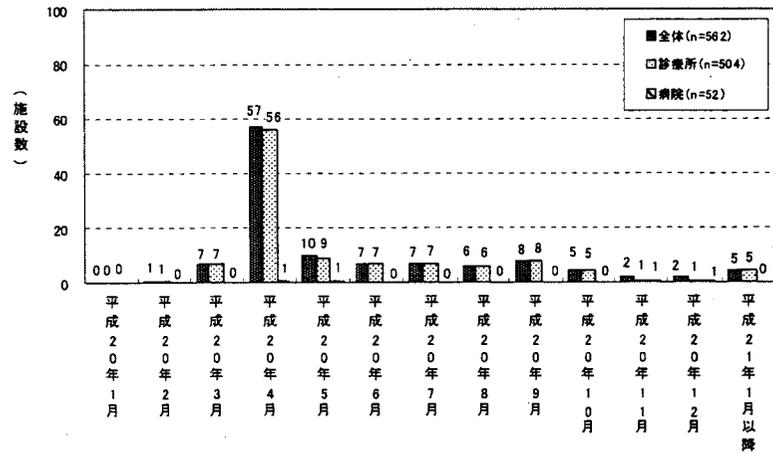
～平成 20 年 4 月より前に連携体制を整えた施設～



図表 27 医科・歯科連携体制を整えた時期  
 ～平成18年より後に連携体制を整えた施設（施設数ベース）～

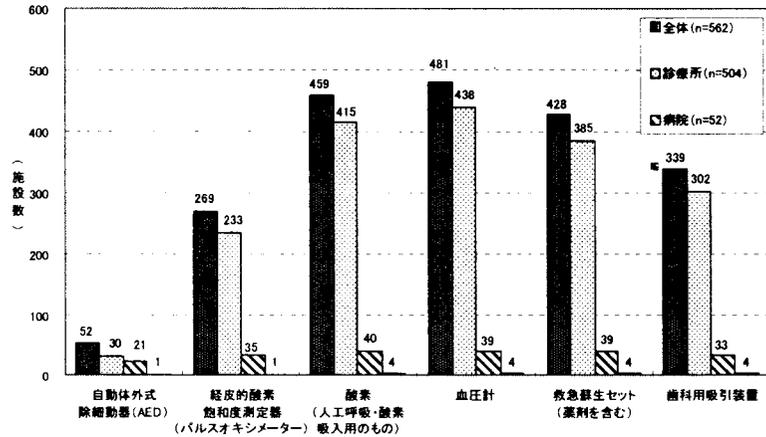


図表 28 医科・歯科連携体制を整えた時期～平成20年月別（施設数ベース）～



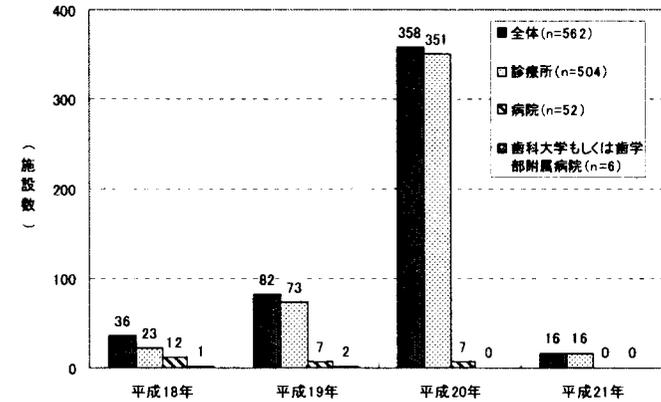
4) 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期

図表 30 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
～平成18年より前に導入した施設～（施設数ベース）

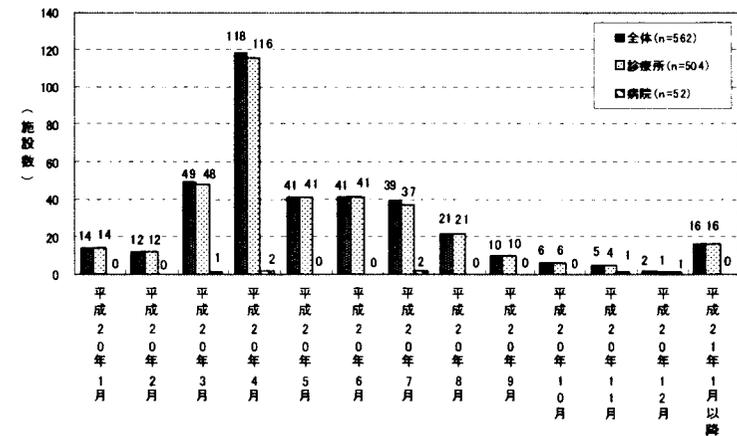


a) 自動体外式除細動器 (AED)

図表 31 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
自動体外式除細動器 (AED)  
～平成18年より後に導入した施設～（施設数ベース）



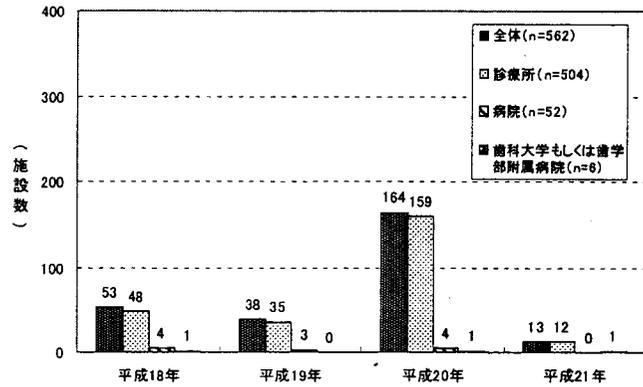
図表 32 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
自動体外式除細動器 (AED) ～平成20年別～（施設数ベース）



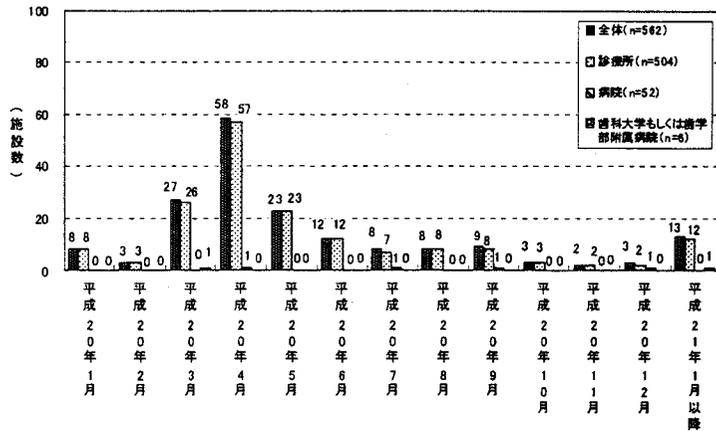
(注)「歯科大学もしくは歯学部附属病院」については、対象施設がなかった。

b) 経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）

図表 33 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）  
～平成18年より後に導入した施設（施設数ベース）～

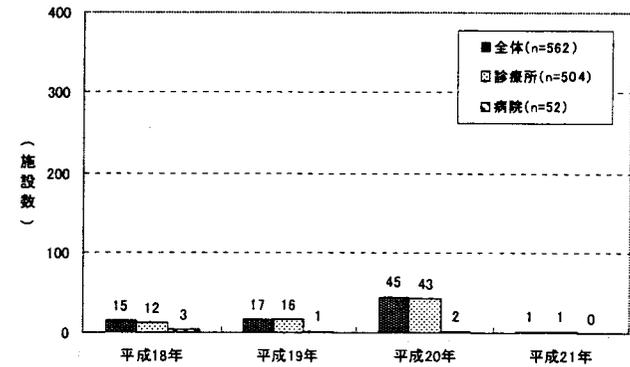


図表 34 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）～平成20年別～（施設数ベース）



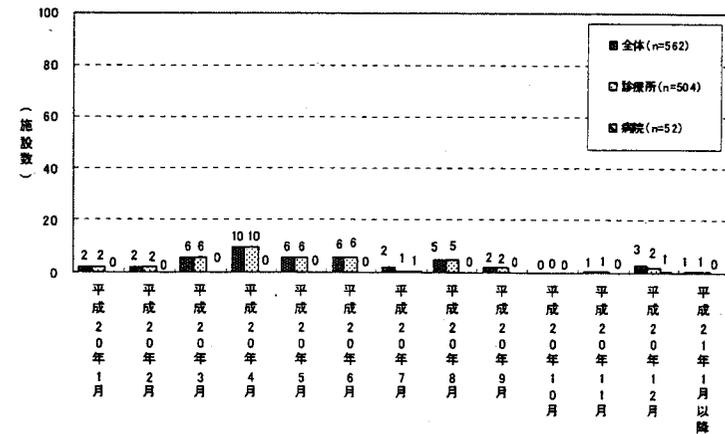
c) 酸素（人工呼吸・酸素吸入用のもの）

図表 35 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
酸素（人工呼吸・酸素吸入用のもの）  
～平成18年より後に導入した施設（施設数ベース）～



(注)「歯科大学もしくは歯学部附属病院」については、対象施設がなかった。

図表 36 誤飲・誤嚥、患者の急変等の発生時の対応を行うための装置・器具の導入時期  
酸素（人工呼吸・酸素吸入用のもの）～平成20年別～（施設数ベース）



(注)「歯科大学もしくは歯学部附属病院」については、対象施設がなかった。